便利なカメラ機能

■ 撮影モードを切り替える

1. 撮影画面で（メニュー）を押す
2. 「撮影モード」を選択し、（OK）を押す
3. 撮影モードを選択し、（設定）を押す

カメラ機能を終了しても、設定は記憶されています。

■ 撮影サイズを切り替える

1. 撮影画面で（メニュー）を押す
2. 「撮影サイズ」を選択し、（OK）を押す
3. 撮影サイズを選択し、（設定）を押す

ビデオモードのときはご利用できません。

カメラ機能を終了しても、設定は記憶されています。

■ ズームを使う

ズームはQQVGA（120×160）サイズで26段階、QVGA（240×320）サイズで22段階、VGA（480×640）サイズで11段階、XGA（768×1024）サイズ、ビデオモードで7段階の調整ができます。
ズームの最大値は、静止画QQVGA（120×160）サイズで8倍、QVGA（240×320）サイズで4倍、VGA（480×640）サイズで2倍、XGA（768×1024）サイズで1.25倍、ビデオモードで5.4倍となります。
静止画SXGA（960×1280）サイズではズーム機能は使用できません。

撮影画面で◎または◎を押す

- ◎を押すとズームインし、◎を押すとズームアウトします。
- ディスプレイには設定したズームがアイコンで表示されます（☞6-3ページ）。

■ 明るさ調整

明るさは－5～＋5までの11段階の調整ができます。
カメラ起動時は「0」に設定されています。

撮影画面で◎または◎を押す

◎で－（暗く）、◎で＋（明るく）なります。

■ ライト／フラッシュを設定する

カメラ起動時は「ライト：OFF／フラッシュ：AUTO」、連写モード、ビデオモード時は「ライト：OFF」に設定されています。

撮影画面で#を押す

#を押すたびにライト／フラッシュの設定が切り替わります。

→OFF／AUTO→OFF／ON→ON／ON→OFF／OFF

- 連写モード、ビデオモード時はライトの「ON」、「OFF」が切り替わります。
- ディスプレイには設定したライト／フラッシュがアイコンで表示されます（☞6-3ページ）。

補足　撮影場所の気温が極端に低いときは、ライト／フラッシュを使用できない場合があります。その場合は「」または「」が表示されます。また、電池レベル表示が□のときも「」または「」が表示され、ライト／フラッシュを使用できません。

■ フレームを付けて撮影する

画像にフレームを付けて撮影します。撮影サイズに合わせて120×160、240×320用のフレームから選択します。データフォルダに保存されたフレームデータからも選択できます。

1 **撮影画面で（メニュー）を押す**

2 **「フレーム」を選択し、◎（OK）を押す**

3 **フレームの種類を選択する**

- （**確認**）を押すと、選択したフレームを拡大して表示します。◎を押すと前／次のフレームに切り替わります。
- （**解除**）を押すと、フレームを解除できます。
- データフォルダに保存されているフレームデータには、撮影時のフレームとして使用できないものがあります。
- 撮影後にフレームを変更することもできます（☞6-8ページ）。

4 **◎（選択）を押す**

注意　デジタルカメラモード、ビデオモードのときはご利用できません。

■ 特殊効果を設定する

特殊効果は「セピア」、「モノクロ」、「ネガ」、「ポスター」から選択します。

1 **撮影画面で（メニュー）を押す**

2 **「特殊効果」を選択し、◎（OK）を押す**

3 **効果を選択する**

「セピア」　：セピア色（古い写真のような色調）にします。
「モノクロ」：色を付けずに単色にします。
「ネガ」　　：画像の階調を反転し、ネガにします。
「ポスター」：画像の色の諧調数を減らします。

- （**確認**）を押すと、選択した効果を設定して表示します。◎を押すと前／次の効果に切り替わります。
- （**解除**）を押すと、特殊効果の設定を解除できます。

4 **◎（選択）を押す**

■ ホワイトバランスを設定する

撮影する場所や状況に応じて、AUTO（自動調整）、晴天、電球、蛍光灯（昼白色）、蛍光灯（昼光色）の5つのモードから選択できます。
カメラ起動時は「AUTO」に設定されています。

1 **撮影画面で（メニュー）を押す**

2 **「ホワイトバランス」を選択し、（OK）を押す**

3 **モードを選択し、（設定）を押す**

ホワイトバランスとは

撮影する場所の明るさや状況の違い（例えば、屋内の照明や蛍光灯の下で撮影する場合と屋外の太陽光の下で撮影する場合など）によって、画像の色合いが実際の色合いとは異なって撮影される場合があります。そのような場合に「ホワイトバランス」で色合いを調整できます。

■ 日付スタンプを設定する

静止画に写し込む日時の形式を設定します。
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

1 **撮影画面で（メニュー）を押す**

2 **「日付スタンプ」を選択し、（OK）を押す**

3 **日付の形式を選択し、（設定）を押す**

- 撮影後に日付スタンプの形式を変更することもできます（☞6-8ページ）。

デジタルカメラモード、ビデオモードのときはご利用できません。

カメラ機能を終了しても、設定は記憶されています。

■ セルフタイマーを使う

2、5、10秒間のセルフタイマーを使って撮影します。

1 **撮影画面で（メニュー）を押す**

2 **「セルフタイマー」を選択し、（OK）を押す**

3 **時間を選択し、（設定）を押す**

▶ ディスプレイに「」（または「」、「」）が表示されます。

- セルフタイマーを解除するときは「OFF」を選択します。「」は消灯します。

4 **ディスプレイを見ながら撮影範囲を選び、（開始）を押す**

▶ カウントダウンの確認音が鳴ったあとシャッター音が鳴り、撮影が完了します。

- 撮影を中止するときはclearまたは（**中止**）を押します。
- カウントダウン中にも、ズーム（☞6-12ページ）、明るさの調整（☞6-12ページ）、ライトやフラッシュの設定（☞6-12ページ）をすることができます。
- カウントダウン中に（**撮影**）を押して撮影することができます。

5 **（保存）を押す**

▶ 撮影を終了しデータを保存します。

■ 連写モードで撮影する

写メールモードでは、静止画を12枚連続して撮影できます。撮影後は12枚それぞれが保存されるほか、12分割の一覧画像としても保存されます。

1　撮影画面で（メニュー）を押す

2　「連写モード」を選択し、（OK）を押す

3　連写速度を選択し、（OK）を押す

▶ディスプレイに「」が表示されます。

- 連写モードの撮影を解除するときは「OFF」を選択します。

4　ディスプレイを見ながら撮影範囲を選び、（撮影）または（サイドキー）を押す

▶連続して12枚の静止画が撮影されます。シャッター音は1枚ごとに鳴ります。

- 連写モードの撮影を途中で中止するときは（**停止**）を押します。
- 撮影後は、12分割の一覧画像が表示されます。を押すと、撮影した画像が順に表示されます。

5　（保存）を押す

▶撮影した12枚の静止画と、12分割の一覧画像がデータフォルダに保存されます。

- （**写メール**）を押すと静止画と12分割の一覧画像がデータフォルダに保存され、メールの宛先選択画面が表示されます。添付されるのはそのとき表示していたファイルのみです。以降の操作はVodafone live!編を参照してください。

デジタルカメラモードのときは連写モード撮影はできません。

撮影した12枚の静止画を使ってアニメーションを作成することができます（☞10-25ページ）。

■ シャッター音を設定する

撮影時のシャッター音を設定します。静止画撮影の場合は「カシャ」、「オルゴール」、「撮りますよ！カシャ」の中から、動画撮影の場合は「ピピッ」、「オルゴール」、「スタート／オーケー」の中から選択します。
お買い上げ時は「カシャ」（静止画）、「ピピッ」（動画）に設定されています。

1　撮影画面で（メニュー）を押す

2　「シャッター音」を選択し、（OK）を押す

3　シャッター音を選択し、（設定）を押す

- （**再生**）を押すと、選択したシャッター音が再生されます。
- マナーモード中でもシャッター音は鳴ります。シャッター音の音量は変更できません。
- 連写モードはシャッター音を変更できません。

■ 録音の設定をする

動画撮影時の音声録音のON／OFFを設定します。
カメラ起動時は「ON」に設定されています。

1　撮影画面で（メニュー）を押す

2　「ボイス」を選択し、（OK）を押す

3　「ON」または「OFF」を選択し、（設定）を押す